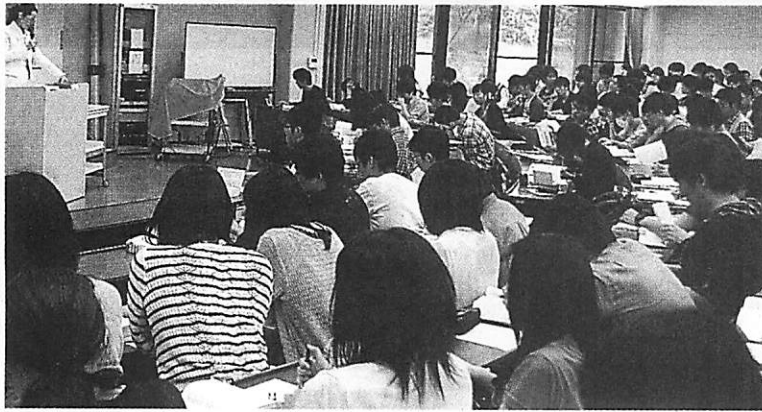


# 求められる「熟議」

2013 参院選

## 考えよう

### 憲法



石川多加子さんの講義。定員250人の教室を埋めた学生たちが熱心にノートをとる。積極的に発言していた。金沢市角間町

## 金沢大の「概説」講義から ①



金沢大准教授の石川多加子さん

安倍晋三首相のもと、自民党は参院選の選挙公約として、憲法改正の発議要件を衆参それぞれ過半数に緩和する案を掲げる方針といわれている。

### 96条改正案

「憲法改正の本丸はやはり9条です。しかし、自民党は9条を変えるために今、何をしようとしているか、わかりますか？」  
金沢大学学校教育学類の石川多加子准教授(48)「憲法学」がマイクを手に問いかけた。

「憲法改正の本丸はやはり9条です。しかし、自民党は9条を変えるために今、何をしようとしているか、わかりますか？」

憲法改正の手続きについて定めた現行憲法96条は、衆参両院のそれぞれ3分の2以上の賛成で改憲が発議され、国民投票の過半数の賛成が必要と定められている。

自民党の日本国憲法改正草案(抜粋)  
第百条 この憲法の改正は、衆議院又は参議院の議員の賛成で国会が議決し、国民に提案してその承認を得なければならない。この承認には、法律の定めるところにより行われる国民の投票において有効投票の過半数の賛成を必要とする。

日本国憲法(抜粋)  
第九十六条 この憲法の改正は、各議院の総議員の三分の二以上の賛成で、国会が、これを発議し、国民に提案してその承認を経なければならない。この承認には、特別の国民投票又は国会の定める選挙の際行はれる投票において、その過半数の賛成を必要とする。

しかし、石川さんはここで問う。「過半数」というわずかな数で改正することは、本当に主権者の意思を反映することになるんですか？」  
過半数が「わずかな数」とは、どういふことだろう。

「憲法改正の手続きについて定めた現行憲法96条は、衆参両院のそれぞれ3分の2以上の賛成で改憲が発議され、国民投票の過半数の賛成が必要と定められている。」

「憲法改正の本丸はやはり9条です。しかし、自民党は9条を変えるために今、何をしようとしているか、わかりますか？」

### 民主主義

「民主主義は多様な意見を認めるから、民主主義を否定する考え方が支持を集めることもありえる。」  
石川さんは続ける。「だから民主主義は一方では危険なんです」

「民主主義は多様な意見を認めるから、民主主義を否定する考え方が支持を集めることもありえる。」

「民主主義は多様な意見を認めるから、民主主義を否定する考え方が支持を集めることもありえる。」

「民主主義は多様な意見を認めるから、民主主義を否定する考え方が支持を集めることもありえる。」

「民主主義は多様な意見を認めるから、民主主義を否定する考え方が支持を集めることもありえる。」

「民主主義は多様な意見を認めるから、民主主義を否定する考え方が支持を集めることもありえる。」

「民主主義は多様な意見を認めるから、民主主義を否定する考え方が支持を集めることもありえる。」

「民主主義は多様な意見を認めるから、民主主義を否定する考え方が支持を集めることもありえる。」

「民主主義は多様な意見を認めるから、民主主義を否定する考え方が支持を集めることもありえる。」

2013.6.11 朝日

## 「立憲主義に反する」

### 樋口陽一さん講演 改憲案を批判

東京大学名誉教授で護憲派憲法学者の樋口陽一さん(78)が、金沢大学で講演した。自民党の改憲案について「大日本帝国憲法への復帰どころか、想像もできなかったような世の中のデザイン変更を迫るもの」と批判した。

「まず落ち着いて議論をする。そこで自分たちの主張が正しいということを多くの人に認めてもらって、その上で初めて改正ができるはず。いきなり条件のほうをやすくするのは、間違っていますか？」(樋口六二)